平成25年度事業報告

I 環境保全活動促進協働事業

1

事業名	環境活動事例発表会
内 容	環境活動実践者の発表会を開催
	<p>■日 時：平成 25 年 4 月 26 日（金）</p> <p>■場 所：福井県国際交流会館 3 階特別会議室</p> <p>■発表者：鈴木 早苗 氏（さばえ NPO サポート 理事） 「ハッピーエコタウンプロジェクト～地域通貨活用による 低炭素社会実現にむけた活動～」 重森 正雄 氏（安居の里を守る会 会長） 「安居の里を守る会の活動について」</p> <p>■参加者：100 名</p>

2

事業名	協議会会長表彰
内 容	地道な環境保全活動を行っている団体等を表彰
	<p>■平成 25 年度総会時に表彰を実施(4/26)</p> <p>個人 3 団体 4 学校 3 企業 3</p>

3

事業名	ふくいまるごと環境学び舎
内 容	企業、団体、個人等との協働による講演や体験活動等を開催
	<p>■「SATOYAMA 国際会議 2013 in ふくい」における SATO ガール・SATO ボーイ育成プロジェクトパネル展示</p> <p>■SATO ガール・SATO ボーイ特別版ワークショップを里山里海湖研究所と共催で 2 月 22 日（土）に実施</p> <p>(1)テーマ 「創り味わって学ぶ 越前焼～越前焼きがつくる福井の SATOYAMA～」</p> <p>(2)会場 わづみ館（越前町下河原 織田中学校近く）</p> <p>(3)参加者数：24 名</p>

4

事業名	環境バスツアー
内 容	日帰りバスツアーを、地球環境、循環社会形成、生物多様性などに分類し、3 回実施。
	<p>■自然の力を知る！再エネ発電所の現場を巡る旅</p> <p>日時：10 月 20 日（日）</p> <p>参加者 38 人</p> <p>行 程 ①さかい太陽光発電所見学 ②あわら北潟風力発電所見学 ③龍ヶ鼻ダム・山口発電所見学 ④再生可能エネルギーの勉強会（福井県民生協）</p>

	<p>■里山を実感する!ふくいの魅力ある田舎を巡る旅 日 時 10月27日(日) 参加者 24名 内 容 ①福井市殿下地区 ・地元の竹を活用したミニ門松づくり体験 ・昼食(葉寿司、そば、呉汁 他) ②福井市安居地区 ・地元住民による手作りビオトープ見学 ・里山の風景(水田地帯)見学</p> <p>■ごみ問題を考える!リサイクル施設を巡る旅 日 時 11月8日(金) 場 所 富山県 参加者 33名 内 容 ①ハリタ金属(株)射水リサイクルセンター(富山県射水市) 廃小型家電からの貴金属やレアメタル回収施設 ②富山市エコタウン(富山県富山市) “生ごみからのバイオガス回収およびたい肥化施設”と“廃プラスチックの燃料化施設”</p>
--	--

5

事業名	環境マネジメント推進事業
内 容	<p>主に事業所の環境管理者等を対象に、先進事例の見学会や基調講演および実践事例発表を実施。</p>
	<p>(1) 企業見学会 ■日 時：平成25年11月25日(月) ■場 所：(株)エフピコ 中部リサイクル工場(岐阜県) パナソニックエコシステムズ(株)(愛知県) ■参加者：会員企業 23名(事業所の環境管理者等)</p> <p>(2) 環境マネジメントセミナー ■日 時：平成26年1月15日(水) ■場 所：福井県国際交流会館 3階 特別会議室 ■講 演：①「企業の省エネ・CO2削減をいかに進めるか」 ～環境マネジメントシステムを活かした環境経営～ (株)ニッセイ基礎研究所 川村雅彦氏 ②「省エネ・節電の進め方と具体的な方策」 (一財)省エネルギーセンター 野網正幸氏 ③「環境法令の最近の動向について」 環境政策課 田中参事 ■参加者：会員企業 59名(事業所の環境管理者等)</p>

事業名	市町環境連携事業
内 容	<p>市町および市町の推薦する民間団体が企画する事業に対しその一部を助成を実施、県内一円の環境保全活動の活性化を図った。</p> <p>■助成要件</p> <p>(1)環境保全に貢献する事業または県民の環境意識向上に寄与する事業 (2)事業費が5万円超 (3)各市町1件の枠 (4)助成額 福井市：10万円/件、その他の市町：5万円</p>
	<p>■助成実績：16市町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・越前市 …アースデイ越前2013 ・勝山市 …小水力発電体験学習事業 ・南越前町…南越前町環境パートナーシップ会議支援事業 ・大野市 …越前おおの環境塾事業 ・永平寺町…「環境ポスター」図画作品コンクール ・おおい町…里山のエネルギーを考える ・あわら市…あわら市エコ市民会議 ・福井市 …平成25年度福井市環境展 ・池田町 …いけだエコキャンドル2013 ・坂井市 …菜の花による街づくり事業 ・鯖江市 …トミヨとその仲間を学ぶバスツアーの開催 ・美浜町 …美浜環境パートナーシップ会議 ・小浜市 …マイバック推進事業 ・敦賀市 …つるが環境フェア事業 ・若狭町 …若狭町環境パートナーシップ会議 ・越前町 …生ごみのリサイクルとごみの減量

事業名	こどもエコクラブ活動促進事業
内 容	<p>こどもエコクラブへの登録を呼びかけるとともに、活動しているクラブへの支援を行い活動の活性化を図った。</p> <p>■助成額 壁新聞作成に係る経費の支援 1万円/クラブ 10クラブ 全国フェスティバル県代表出場の支援 5万円上限</p>
	<p>■エコクラブ登録数：9クラブ、767名</p> <p>■こどもエコクラブ壁新聞コンクール</p> <p>(1)特別賞（エコマーク賞） 吉崎赤手ガニ環境調査隊 (2)全国フェスティバル2014に吉崎赤手ガニ調査隊が参加 日時：3月23日（日） 会場：早稲田大学西早稲田キャンパス理工学術院</p>

事業名	ふくい環境貢献活動支援事業
内 容	<p>福井型CO2削減貢献事業やふくい生物多様性保全支援事業、ふくいおひさまクラブの活性化を図った。</p>
	<p>■募金募集（通年）</p> <p>■交付先 環境ふくいCO2削減貢献事業：9団体 ふくい生物多様性保全支援事業：5団体</p>

II 普及広報事業

1

事業名	情報誌発行事業
内 容	環境問題や環境教育に関する情報、事業者やボランティア団体等が行う環境保全活動などを紹介する情報誌を発行。
	<ul style="list-style-type: none"> ■発行回数：2回(12月・3月) ■発行部数：3,000部 ■配布先：協議会会員、小・中・高等学校、図書館、公民館等

2

事業名	ホームページによる普及広報
内 容	ホームページやfacebookを活用し、お知らせやイベント情報を充実するとともに、美しい福井の自然や心に残った環境保全活動等の写真をホームページに投稿するなどして、双方向の普及啓発を行った。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ホームページ：協議会からのお知らせ掲示や、イベント情報を提供 ■Facebook：イベント情報や、県内の自然環境の写真を順次掲示

3

事業名	メールマガジンの配信による普及広報
内 容	メールマガジンにより、幅広く環境保全活動情報の提供を行った。
	<p>「イベントお知らせ編」と「法令編」を配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「イベントお知らせ編」：毎月第2、4金曜日配信（配信実績24回） ■「法令編」：随時配信（配信実績9回）

Ⅲ 県との連携事業

1

事業名	SATOYAMA国際会議推進【今年度のみ、環境フェアに替えて実施】
内 容	<p>9月に本県で開催された SATOYAMA 国際会議会期中に、県内里山保全団体の活動紹介を行うなど、県民自身が里地里山の保全・活性化に対する関心を高められるようにするため、県と連携し県民意識の醸成を行った。</p> <p>■里山STAY開催支援 国際会議に参加する外国人が各市町に滞在し里山を体験する里山STAY（9月8日～11日）の実施を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・STAY受入れ市町・団体が要する経費の一部を助成：11件 助成要件 事業費が1万円超、各市町1件の枠 助成額 1万円/件 ・STAYに参加外国人が飛行機の都合により前泊する場合の宿泊費 <p>■国際会議紹介チラシの作成：日本語16,000部、英語1,000部</p> <p>■県民シンポジウム（9月14日）開催支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・I P S I 運営委員会議長のシンポジウム出演 ・SATOYAMAの未来に向けた地元高校生からのメッセージ <p>■SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワークセミナー、実務者連絡会（2月26日）へ、参加団体として出席</p>

2

事業名	生ごみの減量化とリサイクルの推進【新規】
内 容	<p>それぞれの地域に合った方法で行う生ごみのたい肥化を支援し、家庭等からでる生ごみの減量化を推進</p> <p>■実施団体を決定（5団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敦賀市消費者連絡協議会 ・永平寺町女性連絡協議会 ・（有）かみなか農楽舎 ・中寄区プロジェクト委員会 ・高浜町立内浦保育所 <p>ダンボールコンポスト普及のための講習会開催や、コンポスト容器等を使用したたい肥化を実施</p>

3

事業名	「おいしいふくい食べきり運動」推進
内 容	<p>家庭や外食時の食べ残しを減らすことについて啓発を行い、ごみの減量化に取り組む</p> <p>■県健康福祉センターにおいて普及啓発を実施</p> <p>■食品衛生講習会において飲食店へ協力を依頼</p> <p>■鯖江市において地域一体となった食べきり運動を展開するため、市民団体、女性団体、商工会議所等が参加した協議会を設立 会議：5回開催</p> <p>■福井県連合婦人会による「食べきり運動」の普及啓発</p> <p>■保育園等における食べきり運動啓発事業（31保育園）</p> <p>■食材使い切り料理講習会の開催（25年11月～26年2月） 福井市、敦賀市等6市で7回開催</p> <p>■ふくい味の祭典への出展（11月16日、17日）</p>

4

事業名	「自然再生ふくい」行動推進
内 容	身近な小川や田んぼ、家の回りなどで、身近な生き物を守り育む運動実践や多くの生き物や貴重な生き物が生息する里地里山の保全再生を行う
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自然再生支援隊派遣を通して自然再生手法の啓発 33回 小学校、公民館、各地域団体で実施 ■ 県内活動団体へのメールマガジンによる情報発信 31回

5

事業名	「1市町1エネおこし」推進
内 容	県内各地域の特色を活かした再生可能エネルギー事業の展開を図り、全ての市町に一つ以上の再生可能エネルギーが導入されるよう取組む
	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度採択事業8件 (小水力 4件、太陽光 2件、雪氷熱 1件、バイオマス 1件) ・再エネ事業化の推進組織である「ふくい まち・エネおこしネット協議会」を3回開催(8月9日、11月18日、3月19日)

6

事業名	ふくいのおいしい水プロジェクト推進
内 容	水道に占める地下水の割合が全国平均に比べ突出して高い本県の豊かな水資源の保全活動を進め、有効活用を図るよう支援を行う
	<ul style="list-style-type: none"> ・県内外イベントで「ふくいのおいしい水」を配布、PR (1) 6月29、30日 おいでよ若狭路 (2) 9月13、14日 SATOYAMA 国際会議 (3) 9月24日 大野市出前授業 (4) 10月26、27日 九頭竜紅葉祭り

7

事業名	福井型環境教育・学習推進
内 容	里地・里山・里海での自然体験や農業体験などを写真で展示、環境教育・学習教材「エコワークブック」の活用を推進するなどして、環境教育を振興
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県内小中学校へ環境教育の実施を依頼 (1) 4月上旬 県内小中学校へ環境教育関連事業への協力を依頼 (2) 5月上旬 県小中学校教頭会において環境教育関連事業について説明 (3) 6月中旬 市町教育委員会へ環境教育関連事業への協力を依頼 (4) 7月上旬 エコワークブック里山特集号を県内全小中学校へ配布 (5) 9月8日 里山クラブによる「福井子ども環境教育フォーラム」を実施(越前市文化センター) (6) 3月下旬 里山里海湖学校教育プログラム(道徳)を作成し、里山里海湖研究所ホームページ上で公開

IV 県補助事業

1

事業名	環境アドバイザー派遣事業
内 容	事業者、団体、学校、自治会等が開催する研修会へ講師（環境アドバイザー）を派遣
	派遣件数 78 件、受講者数 2,934 人

2

事業名	ものを大切に作る社会づくり事業
内 容	<p>壊れたものを修理して使う、いらなくなったものをほしい人に譲るなど、修理する文化、リサイクル文化の定着を目指した取り組みを実施</p> <p>(1) 古本市、おもちゃの病院、おもちゃドクター養成講座、修理工房などの開催</p> <p>(2) 修理店やフリーマーケットの開催情報をホームページ等で提供</p> <p>(3) 学校や児童施設が求める本と県民が提供可能な本のマッチング</p> <p>(4) 新たなおもちゃ修理グループの設立</p> <p>(5) 県内のおもちゃ修理グループの連携を目的とした県おもちゃ病院連絡協議会の設立</p>
	<p>■古本市の開催（11回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月22日（水）福井市アオッサ（いきいき消費者フォーラム 2013 内） ・6月29日（土）鯖江市嚮陽会館（鯖江環境フェア 2013 内） ・9月22日（日）越前大仏前駐車場（勝山産業フェア内） ・12月1日（日）フェニックスプラザ（福井市消費者まつり内） 等 ・6月より、2か月ごとにアオッサで定期古本市を開催 <p>リサイクル冊数：2,505 冊</p> <p>■無人古本市の設置（9回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鯖江市嚮陽会館 等6市の施設で開催 ・ユニー・アイふくい、県陶芸館に常設 <p>リサイクル冊数：1,062 冊</p> <p>■図書館、児童福祉施設等へ古本を寄贈（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ12施設に357冊を寄贈 <p>■修理工房の開催（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月22日（水）福井市アオッサ（いきいき消費者フォーラム 2013 内） <p>修理数：83 件（靴 32 件、眼鏡 51 件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月27日（日）親子で体験！デザイン&リメイク教室 ①□メイク教室：9組 23 人 ② リメイクワークショップ：90組 200 人以上 <p>■おもちゃの修理ドクター養成講座の開催（4回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月4日（日）高浜町青郷公民館（高浜町） ・9月28日（土）アオッサ（福井市） ・11月17日（土）西部児童館（大野市） ・2月1日（土）ユニー・アイふくい（福井市）※レベルアップ講座 <p>受講者数：87 名</p>

	<p>■新たなおもちゃ修理グループの設立（1団体） ふくいおもちゃ病院（代表：高橋洋二氏 H24 養成講座受講者）</p> <p>■おもちゃ病院連絡協議会の開催 ・2月24日（月）エコネットさばえ（鯖江市） 県内5つのおもちゃ病院の代表等11名が参加</p>
--	---

3

事業名	子ども船乗り体験事業
内 容	<p>子どもに海の自然環境を体感させ、環境保全意識を醸成し豊かな感性を育むため、小・中学生を対象に里海での船乗り体験を実施</p> <p>(1)学校単位で参加校を募集し、漁船での漁業体験等を実施</p> <p>(2)乗船料、バス借上料等を助成</p> <p>■開催時期 5～10月</p>
	<p>助成数：44校（80学級）</p>

V 特別会計

1

事業名	特別積立金
内 容	記念事業実施に向けた積立
	10万円を特別会計へ

2

事業名	ふくい環境貢献活動支援事業 (1)環境ふくいCO2削減貢献事業
内 容	県民・事業者から提供された資金およびおひさまクラブの売却益により、CO2削減活動や水環境の保全活動などを実践する団体へ助成
	<ul style="list-style-type: none"> ■ オフセット先認定 9団体 認定額 3,503千円 (7月31日募金委員会にて決定) ■ オフセット元を募集 (通年)

平成25年度環境ふくいCO2削減貢献事業 オフセット先一覧

No.	市町	申請団体	活動名称	活動概要	認定額	CO2削減量 (試算)
1	あわら市	北潟の森協議会	北潟海辺の森プロジェクト2013	松くい虫や潮害により壊滅状態にある北潟海辺の森で間伐、植樹を行う。	500,000	820kg-CO2
2	あわら市	中番環境を守る会	中番・下番区の森の再生	あわら市中番区の森で植樹や間伐に親子で取り組む。	300,000	328kg-CO2
3	坂井市	のうねの郷づくり推進協議会	里山(味岡山)の再生	自然探求の場である味岡山に、地元小学生が参加して植樹をする。	450,000	738kg-CO2
4	永平寺町	えいへいじ緑清会	水源地環境植樹	福井市を流れる荒川の水源になっている吉野ヶ岳の未植林地に、落葉広葉樹の植樹を行う。	170,000	287kg-CO2
5	福井市	NPO法人エコハウス沙羅	里山保全を通じた低炭素のまちづくり	福井市殿下地区の里山で、田舎暮らしに興味のある県内外の人が間伐体験を行う。	348,000	410kg-CO2
6	鯖江市	さばえNPOサポートハッピープロジェクト委員会	地域通貨の発行	イベントへの自転車や公共交通機関による来場者に対して、協賛店で使える地域通貨を発行する。	235,000	930kg-CO2
7	鯖江市	NPO法人エコプラザさばえ	「SATOYAMA」2013 どんぐりからの森づくり	鯖江市内外から一般参加を募り、どんぐりからの森づくりを行う。	500,000	820kg-CO2
8	越前市	NPO法人月尾くらし工房	古里の未来を見据えた地球温暖化防止の森づくり活動	越前市今立地区の手入れがされなくなった里山で間伐と植樹を行う。	500,000	820kg-CO2
9	越前市	「郷の森・里楽(りらく)」の会	郷の森「SATOYAMA」物語	越前市安養寺町の手入れがされなくなった里山で間伐と植樹を行う。	500,000	820kg-CO2
計					3,503,000	

事業名	ふくい環境貢献活動支援事業 (2)ふくい生物多様性保全支援事業
内 容	県民・事業者から提供された資金により、生物多様性保全活動を実践する団体へ助成
	■活動団体認定 5団体 認定額 600千円 (7月31日募金委員会にて決定)

平成 25 年度生物多様性保全支援事業採択団体一覧

No.	市町	申請団体 (会員数)	代表者	活動地域	活動内容	活動 予定者	認定額
1	越前町	天王川美化運動推進協議会 (20名)	会長 御嶽 義視	天王川流域	チガヤ、サクラ、サカキの植え付けや魚(コイ、フナ、ヤマメ等)の放流等による環境保全活動	500人	70千円
2	南越前町 (継続)	ヤシヤゲンゴロウを育てる会 (24名)	会長 奥野 宏	南越前町宇津尾	希少種であるヤシヤゲンゴロウの保全のため、飼育技術を養成	26人	120千円
3	勝山市 (継続)	小原ECOプロジェクト (61名)	代表 國吉 一實	勝山市北谷町 小原	草刈り・下草整理を行い、希少種 シノクワヅルを保全	120人	200千円
4	坂井市	エコネイチャー・さかい (7名)	会長 阪本 周一	坂井市内の池 および湿地	投網、タモ網による外来魚(オオクチバス等)の駆除	7人	100千円
5	若狭町	世界に誇るラムサール湿地 三方五湖を育む会(94名)	理事長 安田 喜憲	三方湖	葦の刈取りにより、湖内の生物多様性の保全活動	12人	110千円
計							600千円

事業名	エコポイント事業特別会計
内 容	国が実施するグリーン家電普及促進事業(家電エコポイント)および環境対応住宅普及促進事業(住宅エコポイント)からの寄付。
	記念事業実施での環境保全に向けた県民運動を推進するための普及啓発用に積立

事業名	ふくいおひさまクラブ特別会計
内 容	住宅用太陽光発電によるCO2削減量をクレジット化し、そのクレジットの売却によって得られた利益を、環境ふくいCO2削減貢献事業会計に組み入れて、民間団体のCO2削減活動などに充てる
	H23年度認証分85t-CO2は福井県民生協に売却(170,000円)
	H24年度認証分854t-CO2は売却に向けて交渉中